

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	軽井沢 JC 国際交流プログラム
事業主体 (連絡先)	一般社団法人軽井沢青年会議所 0267-46-1445
事業区分	(3)教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,732,019 円 (うち支援金: 2,799,000 円)

事業内容

世界約74カ国から青年会議所メンバーが集まり軽井沢・御代田の地域住民と様々な交流を持ち、地域の魅力を世界中に発信しました。

■ホストファミリー及び通訳ボランティア募集
デリゲイツ(海外参加者)が滞在期間中、日本人とコミュニケーションをとるにあたり、通訳ボランティアを地域で募集しました。高校生も含めて130名を超える皆様に実際の通訳体験をしていただきました。また、2泊3日のホームステイを受け入れてくださるホストファミリーを募集し、各家庭において国際交流をしていただきました。



【ホームステイマッチング】

■学校訪問プログラム

軽井沢町御代田町の公立小学校を、海外デリゲイツが訪問、子供たちと日本の昔遊びをしたり、学校給食や掃除を体験しました。

■文化体験プログラム

御代田龍神公園にて、長野県の食を体験してもらい、龍神の舞いや打ち上げ花火を見ていただき、SNSを使用して世界に発信してもらいました。当日は浴衣をプレゼントし、雰囲気を出しました。

■カーリングプログラム

軽井沢アイスパークにて、SC 軽井沢クラブ山口選手をお招きし、カーリング体験をしていただきました。通訳ボランティアの皆様や、地域のカーリング部の子供たちも大活躍、国際交流の場を演出しました。

■フェアウェルパーティー

ホストファミリーと海外デリゲイツのフェアウェルパーティー(お別れ会)を設え、お互いが思い出を大切にできようメッセージを記載した台紙をサプライズで演出しました。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ホストファミリー世帯数 74世帯
- ② 通訳ボランティア 135名
- ③ 学校訪問プログラム参加者 1760名
(軽井沢町御代田町小学校全生徒数)
- ④ 文化体験プログラム
SNS投稿 約70件
いいね 約5000件

【目標・ねらい】

- ① 地域住民が世界中の国々の方と国際交流の機会を提供する
- ② 同上
- ③ 同上
- ④ 海外デリゲイツを通して、「KARUIZAWA」「MIYOTA」を世界に発信する

※自己評価【A】

【理由】

ホストファミリー・通訳ボランティア共に、目標数に達し、また小学校は地域全校へ訪れることが出来、文化体験プログラムでは奇跡的に天候に恵まれ、全ての事業を無事に開催することができ、想定以上の多くの地域住民に感謝をされたから。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

世界約80カ国もの外国人を地域に受け入れた経験、反省を生かし、今後も引き続き規模を縮小した同内容の事業開催を試みる。主には、ホームステイ・学校訪問プログラムに特化し、今回の事業でご協力をいただいた地域諸団体をはじめ、他にも国際に興味がある団体を巻き込み、更に地域の国際化を推進してまいりたいと考えております。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある